

令和6年1月20日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業

実技と講義セットの研修会を開催

講師:中野吉之伴 氏

内容:「インテンシティの高さがある中で サッカーインテリジェンスを高めるためのトレーニング」

会場:鴨川市総合運動公園@千葉県

参加者:14名



令和6年1月22日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業

オンラインセミナー研修会を開催

講師:林 正憲 氏

内容:【実践編】経験から学んだマネジメント

参加者:51名

JFCA (日本サッカー指導者協会) オンラインセミナー 020240122

マネジメント哲学を刷新する！
【前半】経験から学んだマネジメント



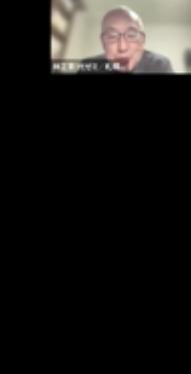
2001 フィレンツェ
代々木ゼミナール教育総合研究所 主幹研究員/札幌新陽高等学校 特別顧問
林 正憲



マネジメント哲学を刷新する！ 社管高校 ©WIKIDIA Masahiko 2024. 非営利

マネジメント（何とかする）のために

- ・ 反論、異論を丁寧に聴き取る
- ・ 「外」の関係者たちの視点に立つ
- ・ できることとできないことを見極めるとともに
できることに力を尽くし、できないことにもトライする
- ・ 危機管理の基本は万一を想定すること、危険に気づくこと
- ・ 人事（配置、役割と責任）で組織を変える
そのために、第一印象や先入観を廃し、多面的に人を見る
- ・ 様々な人と交流し、体験をし、本を読み、視野を広げる
- ・ 3ヶ月先の地点に立っていると考えて見直す
- ・ 教頭として、トップの考えや行動スタイルをよく理解し先回りして動く



令和6年1月23日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業

オンラインセミナー研修会を開催

講師:藤原明夫 氏

内容:現代スポーツ論 第1回/全5回シリーズ

スポーツ文化の可能性と課題(スポーツコーディネーションへ)

～産業化・教育そしてその光と影～

参加者:30名

JFCAオンラインセミナー
『スポーツ文化の可能性と課題(スポーツコーディネーションへ)
～産業化・教育そしてその光と影～

ふじさんと呼ばれています 藤原明夫

＊教育&スポーツ・コーディネーター

- ・日本サッカー指導者協会セミナーダイレクター
- ・スポーツインベーション研究室 研究員
- ・現代スポーツ論ゼミ研究員
- ・アートとスポーツのクラブ運営副理事長(鍋島村塾塾長)
- ・つくばFCクラブアドバイザー(キッズ・小学生・中学生)
- ・幕籠クラブシニアアドバイザー(ふじもん&まるやん) ボール遊び
- ・JFA夢フィールドラボ担当(2020～)
- ・大学非常勤講師
- ・筑波大学蹴球部OB会(茗友サッカークラブ)会長
- ・笑顔お届け隊長(全国インクルーシブイベント)必殺あそび(つくり)人
- ・つくば市親子ウォーキングサッカー・潮来市健康プロジェクト推進委員



スポーツの日本的な理解と
社会的位置づけ

- ◆ スポーツ振興法も教育・余暇の手段的価値を積み重ねてきた時代背景
- ◆ 真面目すぎるスポーツ観の浸透(あそんでんじゃねーよ・楽しんでんじゃねーよ!)
- ◆ 本来のスポーツの文化の目的『楽しむこと』を悪いことのようにとらえる潮流
- ◆ 現状: 学校を卒業したあとは、スポーツをしない。
- ◆ ライフスタイルの変革、自発的な遊びの文化から生まれるスポーツの社会的価値は、日本では成熟しなかった!



スポーツくじ



私たちはスポーツ振興を受けたいです。

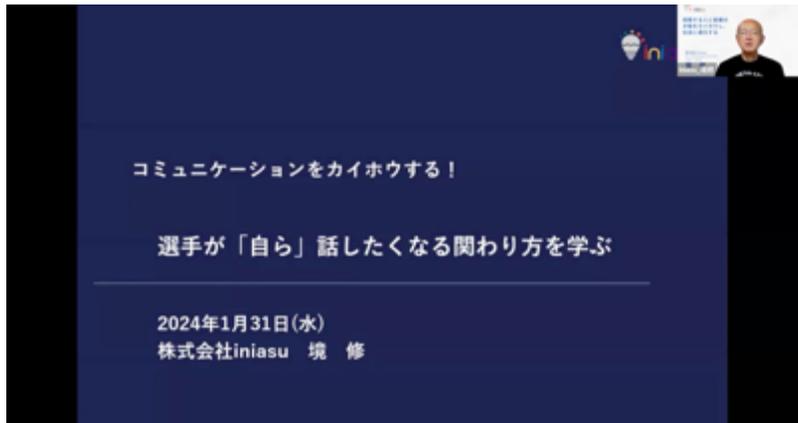
令和6年1月31日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

講師:境 修 氏

内容:「関わり方」を科学する 全3回のうち1回目 平日夜開催のセミナーを実施

第1回:コミュニケーションをカイホウする選手が「自ら」話したくなる関わり方を学ぶ

参加者:50名



スポーツくじ



令和6年2月6日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

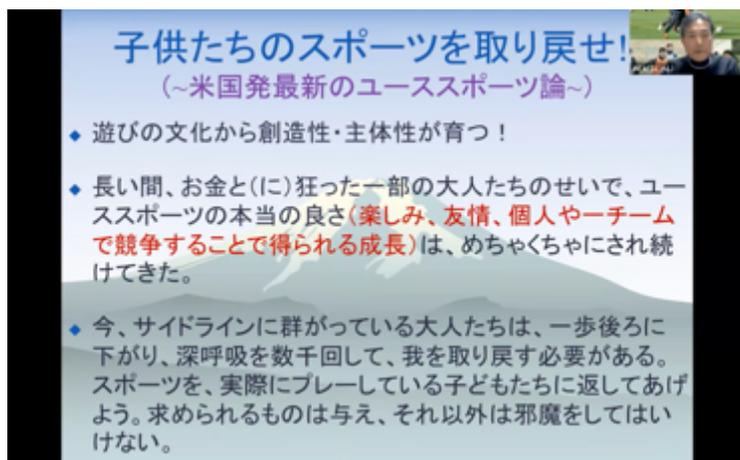
講師:藤原明夫 氏

内容:現代スポーツ論 第2回/全5回シリーズ

スポーツ文化の可能性と課題(スポーツコーディネーションへ)

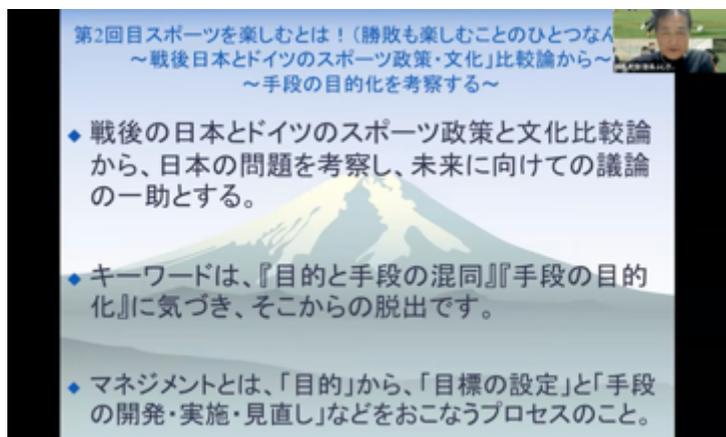
～スポーツを楽しむとは～

参加者:25名



子供たちのスポーツを取り戻せ!
(～米国発最新のユーススポーツ論～)

- ◆ 遊びの文化から創造性・主体性が育つ!
- ◆ 長い間、お金と(に)狂った一部の大人たちのせいで、ユーススポーツの本当の良さ(楽しみ、友情、個人やチームで競争することで得られる成長)は、めっちゃくちゃにされ続けてきた。
- ◆ 今、サイドラインに群がっている大人たちは、一步後ろに下がり、深呼吸を数千回して、我を取り戻す必要がある。スポーツを、実際にプレーしている子どもたちに返してあげよう。求められるものは与え、それ以外は邪魔をしてはいけない。



第2回目スポーツを楽しむとは! (勝敗も楽しむことのひとつな
～戦後日本とドイツのスポーツ政策・文化比較論から～
～手段の目的化を考察する～

- ◆ 戦後の日本とドイツのスポーツ政策と文化比較論から、日本の問題を考察し、未来に向けての議論の一助とする。
- ◆ キーワードは、『目的と手段の混同』『手段の目的化』に気づき、そこからの脱出です。
- ◆ マネジメントとは、「目的」から、「目標の設定」と「手段の開発・実施・見直し」などをおこなうプロセスのこと。



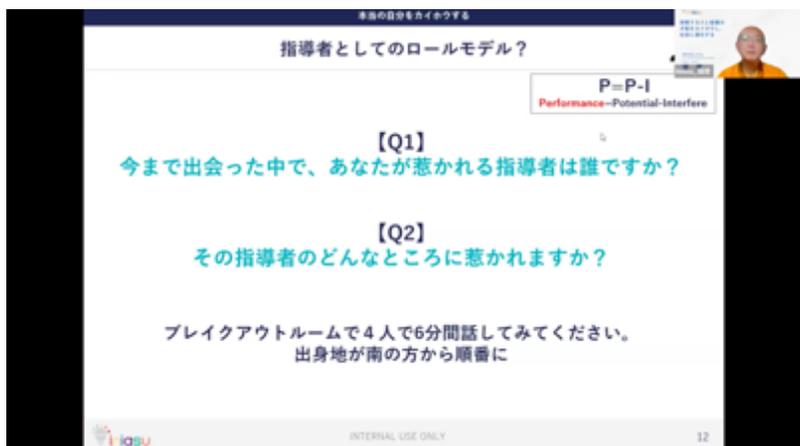
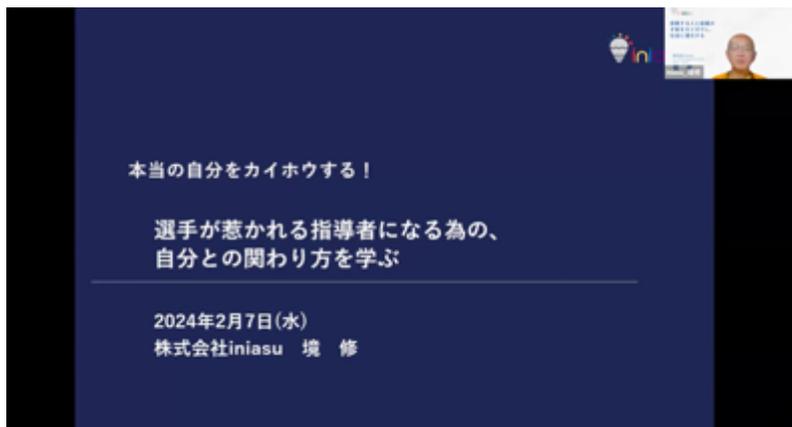
令和6年2月7日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

講師:境 修 氏

内容:「関わり方」を科学する 全3回のうち2回目

第2回:本当の自分をカイホウする 選手が惹かれる私になるための自分との関わりを
学ぶ

参加者:50名



令和6年2月14日、21日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

講師:境 修 氏

内容:「関わり方」を科学する 全3回のうち2回目 平日のAMで1時間ずつ2回開催のプログラムを実施

第2回:本当の自分をカイホウする 選手が惹かれる私になるための自分との関わりを学ぶ

参加者:21名

